

令和4年10月定例仙台市社会教育委員の会議 会議録（案）

- 1 開催日 令和4年10月7日（金）
- 2 開会及び  
閉会の時刻 午前10時00分開会 午後0時10分閉会
- 3 開催場所 仙台市役所教育局第1会議室
- 4 出席委員氏名 阿部哲也委員、安藤直美委員、石垣恵委員、泉山靖人委員、  
亀井あかね委員、齋藤愛委員、高城みさ委員、内藤良介委員、  
中山慎也委員、野原昌之委員、朴賢淑委員、広瀬剛史委員、  
松本大委員、若生彩委員（全員出席）
- 5 事務局職員 柴田生涯学習部長、武者生涯学習支援センター長、田村生涯学習課長、  
勢藤生涯学習課主幹、古谷生涯学習課生涯学習係長、  
谷口生涯学習課施設係長、須藤生涯学習課企画係長、  
生涯学習支援センター事業係 細貝主査  
生涯学習課生涯学習係 門脇主査、佐々木主査
- 6 会議の次第
  - (1) 開会
  - (2) 挨拶 松本委員長
  - (3) 協議事項
    - ① 調査グループについて
    - ② 調査項目について
    - ③ 調査先について
  - (4) その他
  - (5) 閉会
- 7 会議の概要
  - (1) 協議事項
    - ① 調査グループについて
      - 事前に各委員へ意向確認を行い、委員長・副委員長・事務局で協議の上、割り振りしたグループについて、資料2のとおり提案がなされた。
      - 委員のご意見を伺い、提案通りと決定した。
      - グループに分かれ協議の上、リーダーを選出して頂いた。各グループのリーダーは以下の通り。  
【地域における文化に関わる人材育成】グループ：亀井委員  
【地域における子育てに関わる人材育成】グループ：齋藤委員
    - ② 調査項目について
      - 委員長より資料3に基づいて、前回会議で出されたテーマと視点及び課題の確認がなされ、続いて委員長・副委員長・事務局で調整した調査項目の提案がなされた。
      - グループ毎に協議を行った。

○以下は協議後に委員から述べられた意見

- ・事務局案を基本とするが、出向く団体によって臨機応変に対応していく必要はある。
- ・テーマである「人材育成」について、リーダーとなる人材の育成なのか、次世代を担う人材の育成なのか、明確にするべきではないか。
- ・調査団体を担っている人材について、必要なサポートを絞り込んでいくにあたり、個々の属性の共通点を洗い出す必要がある。
- ・団体スタッフについての経歴、資格等を聴取することも検討するべきではないか。
- ・団体自体の活動理由と、その地域の課題が連環を持ち、且つ関連しているのかどうかも調査すべきである。
- ・単に文化活動が好きなのか、地域の活性化を目指し、あえてその地域で活動しているのかも確認したい。
- ・それぞれの団体の運営のシステムについて聴取し、参考にできるものかを調査する必要がある。
- ・インタビューの形式については、精緻なデータを取る為に、半構造化インタビューを採用した方がよいのではないか。

○以上を踏まえ、調査の形式、項目について、再度検討、調整することとした。

### ③ 調査先について

○事務局より提案する調査先選定の趣旨について下記3つの視点が提示され、資料4に基づき、提案したそれぞれの団体について説明がなされた。

- ・地域に根差した、または地域づくりに貢献している団体
- ・社会教育施設との関わり、または学校においても社会教育的な関わりがある団体
- ・人材育成をしている、またはそれに繋がるような活動をしている団体

○続いて調査の具体的な進め方について説明がなされた。

○調査先選定に向けてグループ毎に協議を行った。

○協議の上選定した調査先は以下の通り。

【地域における文化に関わる人材育成】グループ

- ① 愛子の田植踊
- ② 荒町わく！わく！未来塾
- ③ 一般社団法人 ReRoots

【地域における子育てに関わる人材育成】グループ

- ① いわきり子育てネットワーク
- ② 特定非営利活動法人 せんだい杜の子ども劇場
- ③ 未定（今後事務局と相談の上選定する。）

○その他委員から述べられた意見

- ・調査の前に再度話し合いの時間を設けるべきではないか。  
→次回会議の際、グループ毎に話し合いの時間を設けることとした。
- ・グループ毎に連絡先を共有するのはいかがか。  
→メールアドレスを共有することとした。
- ・調査項目について現時点でのデータを頂きたい。  
→事務局よりデータを提供することとした。
- ・仙台市の文化関連事業の施策について、資料があれば頂きたい。  
→文化事業の概要等を提供することとした。

8 その他  
○特になし

「仙台市社会教育委員の会議実施要領」第4条及び第5条に基づき会議録を作成し、同要領第6条に基づき委員長及び会議録署名人が署名押印する。

令和 4 年 11 月 21 日

委員長

松本 大

会議録署名人

泉山 靖人